



適性検査 B

(10 : 35 ~ 11 : 20)

注 意

- 1 検査開始のチャイムがなるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙の1ページから2ページに、問題が①から②まであります。
これとは別に解答用紙が1枚あります。
- 3 問題用紙と解答用紙に受検番号を書きなさい。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号	第	番
------	---	---

- 1 次の文章は、^{うちやまたかし}内山 節 さんが書いた『里』という思想』の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

言葉は単なる表示記号ではないのである。その言葉を用いて人々は思考する。そして、その言葉とともに蓄積された精神や感覚が、新しい力をその言葉に付け加えていく。だから、たとえば「桜が咲いた」という言葉は、桜という木の花が開いたということを表現しているだけではない。それは冬が最終的に終わったことを、そしてついに春がきたことを示す言葉であり、野山が緑におおわれていく日の到来を、そして農民ならば、本格的な農業の季節がきたことをあらわす言葉である。私たちは「桜が咲いた」という言葉のなかに、そういつたさまざまな意味と、何となく訪れた開放感を感じとる。

言葉を用いた人間同士のコミュニケーションは、そのことによって成立してきた。言葉が単なる表示記号なら、「桜が咲いた」という言葉は、桜の木の花が開いたという事実しか伝えない。ところが、「桜が咲きはじめましたね」「本当に、ようやく」というような会話をとおして成立しているコミュニケーションは、言葉とともに蓄積されてきたさまざまな思いがあるからこそ可能なものなのである。

とすると言葉の変化は、その言葉を用いておこなわれる思考を変えるばかりでなく、言葉を用いたコミュニケーションの内容まで変えてしまうのではなからうか。

言葉は本質的にローカルなものである。なぜなら言葉に付着しているこのような意味合いは、その地域における長い時間がつくりだしたものであり、その地域がつくりだしてきた風土から離れることはできないからである。だから言葉のローカル性を否定するならば、それは、自分たちの暮らす地域の文化や風土、そこに流れ蓄積されてきた時間を、人間が読みとれなくなっていくことを意味する。

もしかすると、二十世紀とは、言葉を破壊してきた時代なのかもしれない。アジアやアフリカ、アメリカには、その地域で暮らした人々が用いてきた言葉が公用語ではなくなってしまった社会がたくさんある。アメリカの先住民たちの精神や文化は、彼らの言葉によってしか伝えられなかったはずなのに、英語やスペイン語はそれを破壊してしまった。同じことが日本でも、アイヌの言葉の破壊によってもたらされている。

二十世紀の言葉の国際化は、言葉のローカル性や、そこに付着している精神や文化、時間を認めあう方向へはすすまず、経済や政治、軍事力をもつ言葉が支配権を確立し、風土とともにあった精神や文化を破壊する役割をはたしてしまったのである。

(注) 蓄積 〓 物や力などをためること。

本質 〓 物ごとのいちばんもとになる、たいせつな性質。

ローカル 〓 地方の。

公用語 〓 国や組織が、おおよくの文書・発言などで使うことば。

(問い)

あなたは、この文章を通して、筆者が伝えたいことは何だと考えますか。また、筆者の伝えたいことに対して、あなたはどのような考えをもちましたか。次の条件にしたがって書きなさい。

(条件)

- ・この文章を通して、筆者の伝えたいことを書くこと。
- ・筆者の伝えたいことに対する自分の考えについて、これまでの経験をふり返り、具体例をあげながら書くこと。
- ・300字以上400字以内にまとめて書くこと。

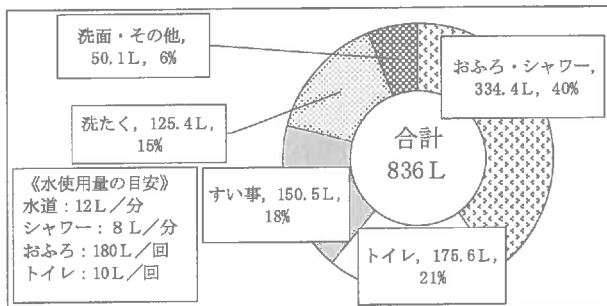
2 ^{のりこ}紀子さんは夏休み前に行われた「水についての特別授業」で、先生から「地球全体の水をおふろの水に見立てると、私たち人類が生活に利用できる水はスプーン1ばい分しかありません」という話を聞いてとても驚きました。そして、改めて「水」について調べたいと思い、夏休みの自由研究のテーマを「水」とし、「水」に関してどのような課題があるかを調べ、その解決策を提案することにしました。

まず紀子さんは、水の使われ方を調べるため、両親や兄にも協力してもらいながら、自宅で1週間分のデータをとって1日あたりの生活用水使用量の平均値を出し、それを資料1にまとめました。また、農産物や身の回りのさまざまな製品が作られていく過程でも水が使われていることを知り、どのようなものにどれくらいの水が使われているかを調べ、それを資料2と3にまとめました。そして、それらの農産物や製品には、世界中から輸入しているものもあることを知り、世界の水事情について調べようと考え、資料4～6を集めてきました。

あなたが紀子さんなら、「水」に関してどのような課題があると考え、どのような解決策を提案しますか。資料1～6の中から、複数の資料を関連付けながら、発見した課題とその解決策を文章で書きなさい。

なお、解答用紙の所定の欄に、あなたが選んだ資料の番号を書くこと。

資料1【紀子さんの家（4人家族）での1日あたりの生活用水使用量】



資料2【農産物の生産に必要な水の量】

農産物	分量	生産に必要な水の量	農産物	分量	生産に必要な水の量
牛肉	500g	10300 L	キャベツ	700g	82 L
ぶた肉	500g	2950 L	じゃがいも	500g	93 L
米	5 kg	18481 L	小麦粉	1 kg	2100 L

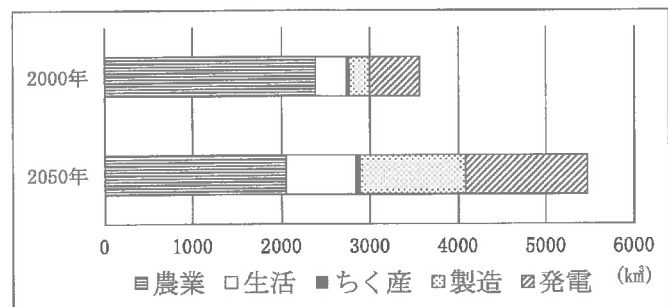
(環境省のホームページをもとに作成。)

資料3【身の回りの製品の生産に必要な水の量】

製品	単分量	生産に必要な水の量	製品	単分量	生産に必要な水の量
コート	1着	1269 L	エアコン	1台	5010 L
けい帯電話	1台	912 L	自転車	1台	1430 L
パソコン	1台	4030 L	自動車	1台	64670 L

(SUNTRYのホームページをもとに作成。)

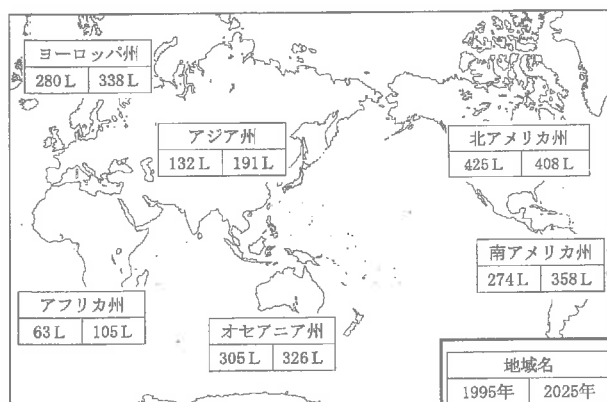
資料4【世界の水の需要とその予測】



(OECDのホームページをもとに作成。)

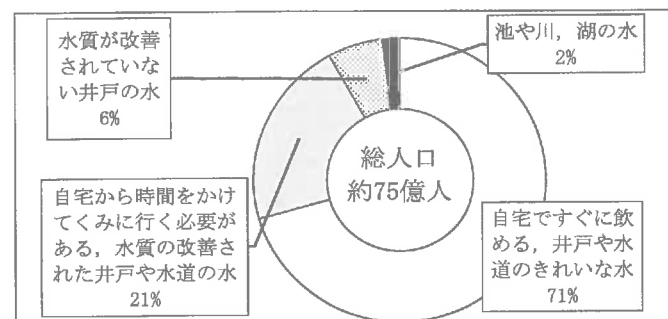
(注) 需要 = あるものを必要として求めること。
1 km³ = 1000000000 m³

資料5【地域別1人1日あたりの生活用水使用量と将来見通し】



(国土交通省のホームページをもとに作成。)

資料6【世界の人々が飲み水として使う水の内訳 (2017年)】



(ユニセフのホームページをもとに作成。)

